

9月29日 (第1日目)

第1会場 (151教室)

第2会場 (152教室)

第3会場 (153教室)

9:20 9:40 10:00 10:20 10:40 10:50 11:10	防犯・洋上交通・物流 相田康洋, 畔柳昭雄	OES28-065	台風の移動速度の変化が高波の波高に与える影響 稲垣直人, 柴山知也, 高島知行, Miguel Esteban	マリンレジャー・マリンスポーツ・水産資源・深層水利用 今野義浩	OES28-037	静岡県高松海岸における遡上波浪の挙動について 犬飼直之, 安倍淳, 木村隆彦, 鈴木直子, 齋藤弘樹, 田村祐司, 齋藤秀俊	再生可能エネルギー 新里英幸, 本田隆英	OES28-019	沿岸着底式波力発電装置の開発 (第3報) 宮島省吾, 中野訓雄, 川口隆	9:20			
		OES28-068	九十九里沿岸部を対象とした津波によるエッジ波の特性に関する研究 小谷野賢太郎, 高島知行, 柴山知也		OES28-043	小樽市銭函海岸における離岸堤付近の波浪状況の把握 犬飼直之, 安倍淳, 木村隆彦, 鈴木直子, 齋藤弘樹, 宇昌克美, 岸浩明, 齋藤秀俊		OES28-025	洋上風力発電用バージ型浮体構造物の水槽実験 田村大樹, 新里英幸, 大窪慈生, 三谷俊輔, 鈴木英之	9:40			
		OES28-069	断面変化する2つの直立海岸堤防を越流する津波挙動の実験的研究 飯村浩太郎, 柴山知也, 高島知行, エステバン ミゲル, 石井秀憲, 濱野剛		OES28-042	リモートセンシング技術を用いたサンゴのモニタリング技術開発とAIによるサンゴ分類技術の高度化 米澤泰雄, 藤家亘, 小松俊晶, 浅田典親, 鈴木久美子, 林雨亭, 完山暢, 井上真仁, 山崎将志		OES28-033	日本における浮体式洋上風車の開発動向 鈴木英之	10:00			
		OES28-070	沿岸都市における港湾津波ハザードマップ開発に関する基礎的研究 増田光一, 細谷昂, 相田康洋, 居駒知樹, 恵藤浩明, 福永勇太					OES28-039	波力発電装置の油圧動力変換部の性能向上に関する研究 今井康貴, 永田修一, 石田茂資, 村上天元	10:20			
		休憩			休憩			休憩			10:40		
		OES28-015	風力と水素エネルギーによるゼロエミッション帆船構想 大内一之, 大宮知起, ヘンジー・ジョール		OES28-041	オレゴン州ポートランド市における水上住居の建設過程と立地特性に関する調査研究 菅原遼, 畔柳昭雄		OES28-046	洋上風車の景観に関する受容性調査 三木皓貴, 多田田茂, 水野勝紀, 佐藤徹	10:50			
		OES28-036	深層学習を用いた波浪予測手法の開発と日本沿岸域への適用性 馬渡竜輝, 高島知行, Thit Oo Kyaw, 柴山知也, 澁谷容子, 小竹康夫		OES28-058	振動水柱型波力発電装置の空気室の縮尺及び形状が空気室特性に与える影響に関する基礎的研究 平井翔太, 居駒知樹, 相田康洋, 増田光一		OES28-073	洋上風力地盤調査船の稼働性評価 山田瑞熙, 岩下遼, 茂手木竜也	11:10			
		11:30 11:50	OS:海洋のゴミ問題 村野昭人		OES28-044	海洋廃プラスチックの環境リスクとマイクロプラスチック汚染 山口晴幸		OES28-060	カナダ・バンクーバーの水際地域にみる居住利用を中心とした水面利用動向に関する調査研究 土橋大輔, 菅原遼, 畔柳昭雄	外力・応答・係留 三上貴仁	OES28-006	粒子法を用いた氷海中でのスラミング現象に関する研究 横山雄大, 飯田隆人	11:30
					OES28-079	マイクロプラスチックの分析動向と多角的評価 藤里砂		OES28-062	大型浮体に搭載したOWC型波力発電装置のダンパー特性について 古矢祥一朗, 居駒知樹, 相田康洋, 増田光一		OES28-051	複数カラム型浮体の渦励起運動予測モデルを用いたカラム間干渉影響に関する研究 豊田洋介, 平林紳一郎, Rodolfo T. Gonçalves, 鈴木英之, 芳村康男, 宝谷英貴	11:50
		12:10				OES28-077		A viscous damping model for the wave-induced response of a water column in narrow gaps or moonpools Lei TAN, Tomoki IKOMA	OES28-074	洋上風力発電施設の杭式基礎に働く波力と打ち上げ高 橋本貴之, 本田隆英, 織田幸伸, 伊藤一教	12:10		
12:30 昼食			12:30 昼食			12:30 昼食			12:30				
13:30 13:50 14:10 14:30 14:50	OS:気候変動の流域土砂環境への影響と今後の土砂管理 有働恵子	OES28-028	総合土砂管理の現状と課題 ~河道領域を中心として~ 福島雅紀	OS:SDGs実現に向けた海洋調査技術 道田豊	OES28-081	SDGs 実現に向けた海洋分野の取組 福井俊英	域・ライザード・パイプライン 高島知行	OES28-017	回転円柱周りの流れ場に関する実験的研究 黒川洸, 林昌奎	13:30			
		OES28-021	将来気候における降雨特性の変化と土砂生産量への影響推定 峠嘉哉, 有働恵子, 風間聡		OES28-063	国連海洋科学の10年(2021-2030)の実施に向けた課題 道田豊		OES28-026	様流中において回転する円柱の流体力に関する実験的研究 鈴木雅洋, 居駒知樹, 相田康洋, 増田光一, 林昌奎	13:50			
		OES28-012	将来の河川から海岸までの土砂移動特性の変化 竹林洋史		OES28-064	環境配慮型の海底熱水鉱床開発に向けた環境影響評価技術 後藤浩一, 福原 達雄, 近藤 俊祐, 高島創太郎, 古島 靖夫, 山本 啓之		OES28-027	ミトコンドリア由来12S-rRNA遺伝子を用いた有殻腹足類の博物館標本のDNAバーコーディング 中島理子, 中路 渚, Do Van Tu, 佐々木猛智, Davin H. E. SETIAMARGA	14:10			
		OES28-005	河川から海岸への土砂供給を考慮した砂浜消失の将来予測に向けて 有働恵子		OES28-066	SDGs 実現に向けた基盤情報整備 海洋状況表示システム「海しる」の貢献 吉田 剛		OES28-067	藻場モニタリングに向けた環境DNAの変動特性について 高山百合子, 赤塚真依子, Mucbeve Edwin, 伊藤一教	14:30			
OES28-071	磯養浜による海岸侵食防止効果の検討 西田悠太, 柴山知也	OES28-072	海洋マイクロプラスチックの調査・分析手法 北橋倫, 中嶋亮太, 野牧秀隆, 小栗一将, 土屋正史, 千葉早苗, 藤倉克則	OES28-040	未利用海藻を用いた水素・メタン二段階発酵の有効性評価 黒田桂菜, 赤瀬真理	14:50							
15:20 基調講演会													
15:30 「AIの可能性と実応用: 魚・サンゴモニタリングから創薬・材料科学まで」 寺山慧 氏 (横浜市立大学 生命医科学研究科 准教授/理化学研究所 革新知能統合研究センター 客員研究員/京都大学 医学研究科 客員研究員)													
16:20 「自律移動ロボットによる人と空間情報の構造化」 佐々木 洋子 氏 (産業技術総合研究所 人工知能研究センター 主任研究員)													

9:20	OS: 海洋産業施設の環境影響 北澤大輔	OES28-009	Sustainability assessment of marine aquaculture based on a simple index approach Hongxia Gao, Guanglei Xu, Jinxin Zhou, Shuchuang Dong, Qiao Li, Takero Yoshida, Daisuke Kitazawa
9:40		OES28-032	ナマコ育成用縦網の周辺流速分布への影響に関する実験的研究 周金鑫, 董書闡, 吉田毅郎, 北澤大輔
10:00		OES28-056	養殖網の動的特性が浮体式洋上風車に与える影響 村井基彦, 坂本翔, 中嶋拓未, 吉田毅郎, 李僑, 北澤大輔
10:20	OS: 海洋再生工本 宮島省吾	OES28-078	OWC型波力発電装置を模した水槽実験における流体力係数の尺度影響に関する研究 村井基彦, 藤岡昌希, 長島拓也
10:40	休憩		
10:50	OS: 沿岸建築物と津波防災 増田光一	OES28-052	減衰領域および吸収制御による無反射境界を導入したMPS法による二次元数値造波水槽の開発 相田康洋, 竹尾知峻, 居駒知樹, 増田光一
11:10		OES28-055	沿岸構造物と大規模津波漂流物の衝突問題に関する数値シミュレーション 村田一城, 居駒知樹, 増田光一, 相田康洋
11:30		OES28-057	MPS陽解法による津波波形の再現に関する基礎的研究 相田康洋, 福永勇太, 居駒知樹, 増田光一
11:50		OES28-034	自動式津波減災新システム (3段式防波扉) 濱田英外, 森田章一, 飯干歩, 平石哲也, 中山勝之
12:10	休憩		
12:30	昼食		
13:30	OS: 最近の海洋音響の動向 松本さゆり	OES28-075	日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」～Shell Ocean Discovery XPRIZEへの挑戦～ 大木健, Team KUROSHIO一同
13:50		OES28-076	海中音響通信高速化に向けた時空間等化技術の検討 福本浩之, 藤野洋輔, 中野真理菜, 坂元一光, 椿俊光
14:10	OS: 日本海洋工学会/JAMSTEC中西賞特別講演セッション 小林昭男	日本海洋工学会/JAMSTEC中西賞受賞者による特別講演のセッション 座長 日本海洋工学会副会長 小林昭男 JAMSTEC中西賞受賞者 海洋音響学会: 横田裕輔 土木学会: 松葉義直 日本沿岸域学会: 日高 健 日本建築学会: 増田光一 日本水産工学会: 濱野 明 日本船舶海洋工学会: 平林紳一郎	
14:30			
14:50			
15:00			
15:20			
15:40			
16:00			

OS: 海底資源: 次の実海域実験は?

OS: 海底資源: 次の実海域実験は?

山崎哲生	OES28-022	SIP統合深海資源調査技術が目指すところ 東 垣, SIP統合深海資源調査技術チームリーダー一同
	OES28-010	戦略的イノベーション創造プログラム (SIP2) 深海資源調査技術の開発 大澤弘敬
	OES28-020	戦略的イノベーション創造プログラム深海資源生産技術の開発 許正憲, 川村善久, 澤田郁郎, 宮崎英剛, 古市幹人, 難波康広, 秋山敬太, Jian CHEN
	OES28-016	深海環境のモニタリングとアセスメント 山本啓之, 三輪哲也, 川口慎介, 吉田公一
	休憩	
山崎哲生	OES28-008	超大水深海底資源開発対応の新たな揚収技術の取り組み—焼きばめ接合ライザーに関する技術検討— 横田 浩明, 望月 幸司, 竹内 和則, 岩本 駿介
	OES28-024	パルプリフトによるレアアース泥とマンガン団塊の複合開発計画 山崎哲生, 中谷直樹, 新井励
	OES28-059	深海底近傍における乱流強度の時間変化と周辺環境との関係 古島靖夫, 福原達雄, 近藤俊祐, 高島創太郎, 松田健也, 田中衛, 東博紀, 古市尚基, 長尾正之
	総合討論1	
休憩		
山崎哲生	OES28-007	コバルトリッチクラストの開発に向けた活動状況 山路法宏, 五十嵐吉昭, 古谷尚稔, 渡部一雄, 湊谷純平, 日野ひかり
	OES28-004	コバルトリッチクラスト国際鉱区海山における江戸っ子1号による環境調査—環境ベースラインと調査手法の標準化に向けた研究— 杉島英樹, 横岡博之, 堤 康祐, 三輪竜一, 加藤正悟, 湊谷純平, 井口亮, 鈴木 淳
	OES28-002	コバルトリッチクラスト資源価値の再評価 山崎哲生, 中谷直樹, 新井励
	OES28-014	表層型メタンハイドレート回収技術の研究開発に関する取組について 天満則夫, 鈴木清史
	休憩	
山崎哲生	OES28-001	ハイドレートメカニズムを利用したCO2地中貯留の提案 鳥羽瀬孝臣, 庄路友紀子
	OES28-011	海底の複数点からの溶存物質の漏出に関する数値的推定手法の開発 金尾俊介, 佐藤徹
	OES28-013	DIGとD0を使用した海水中二酸化炭素濃度を表す新手法の提案 孫庶軒, 西村俊祐, 佐藤徹
	総合討論2	

OS: 新形式浮体式洋上風車

OS: 地球環境・保全

OS: 世界の海洋建築物とニコーセンサー

居駒知樹	OES28-047	自転するスパーで支持される浮体式垂直軸型風車 秋元博路, 千賀英敬	9:20
	OES28-048	Multi-connection型縦軸浮体式風車の風の中での挙動 二瓶泰範, 居駒知樹, 飯島一博, 秋元博路	9:40
	OES28-038	一点係留された新形式浮体式洋上風車'Optiflow'の風追従性に関する研究 橋本和樹, 二瓶泰範, Sharath Srinivasamurthy, 鈴木英之, 羽田絢	10:00
	OES28-078	ムーンプールを有するポンツーン浮体の形状変化に伴う動揺特性の違いに関する研究 守津颯哉, 居駒知樹, 相田康洋, 増田光一	10:20
	休憩		
居駒知樹	OES28-080	ワイヤーでタワーを支持したタレット係留型浮体式洋上風車の波浪中応答特性 塩原大樹, Rodolfo T. Goncalves, 宝谷英貴, 鈴木英之, Anja Schnepf, 平林紳一郎, 二瓶泰範	10:50
	休憩		
居駒知樹	OES28-018	熱重量分析を用いた液相試料中の有機物含有率測定 瀧谷嘉斗, 神足雄大, 坂本康, 平野廣佑	11:10
	OES28-045	海棲動物液浸標本の博物館保存科学: アサリの液浸標本の生化学的組成変化を例に 西本真琴, 大原珠海, 山本真生, 佐々木猛智, Davin H. E. SETIAMARGA	11:30
休憩			11:50
休憩			12:10
昼食			12:30
藤田謙一	OES28-049	浮体式海洋建築の計画設計 —その1 計画モジュールの検討— 吉田郁夫, 高橋茜	13:30
	OES28-053	浮体式海洋建築の計画設計 —その2 動揺特性— 高橋茜, 吉田郁夫	13:50
藤田謙一	OES28-035	海洋空間の有効利用に見る海洋建築物の動向 畔柳昭雄, 菅原 遼	14:10
	OES28-029	海洋建築の計画・設計の考え方 遠藤龍司, 川上善嗣, 藤田謙一	14:30
	休憩		
藤田謙一	OES28-030	既存海洋建築物のリスクとベネフィット 川上善嗣, 遠藤龍司, 藤田謙一	15:00
	OES28-031	国内の海洋建築物の調査事例 藤田謙一, 恵藤浩朗, 川上善嗣, 遠藤龍司	15:20
休憩			15:40
休憩			16:00